

稲城野草散策の会

野草スケッチ ガガイモ（ガガイモ科）



1996/08/20

稲城市百村

絵と文 Ta

古い映画ファンならご存知かもしれないが、日活に三島耕という名の俳優がいた。昭和30年代のことである。裕次郎と「陽のあたる坂道」で共演したそうであるが、その後、銀幕の世界から引退している。

俳優を辞めた三島耕は、世田谷で写真屋さんを開業した。撮られる側から撮る側へ轉身した、というわけだ。

会報第12号 2005年12月18日発行 発行責任者 尼子 房夫

映画ファンでもない私がなぜそんなことを知っているのか。じつは、ご本人から直接聞いたのである。

かつての三島耕・・・Kさんとしておこう・・・は現在、日本植物友の会の参与をしている。私と同じ立場だ。私が幹事をしている稲城野草散策の会や、日本植物友の会の観察会でたびたび顔を合わせる。

私よりかなり年配なのだが、Kさんはいつもダンディである。ネックチーフをさりげなく巻いたりしている。私みたいに腹が出てはいない。

足腰も鍛えていて、かなり本格的な登山もするらしい。

日本植物友の会で丹沢方面の観察会があるときは、いつもKさんの担当だ。

あるとき、Kさんと今は亡きHさんの三人で初冬の多摩川を歩いたことがあった。

河原のつる草が生い茂ったあたりで、Hさんがガガイモの実を見つけた。

ガガイモの実は、オクラを少し太くしたような形をしている。

実の中には、絹のような光沢を持つ、ふわふわした毛が隙間なく詰まってる。

ぎっしりと行儀良く並んだタネについている「種髪」と呼ばれる毛だ。

この毛は、タンポポと同じようにパラシュートの役目をする。

割れた実をちょっとゆすると、おりからの風に乗ってタネが舞った。

真っ青な冬空に向かってキラキラ輝きながら飛んでいく。

これは絵になる光景だ。

「ちょっと待ってくれ」Kさんがカメラを取り出した。

Kさんは商売柄、撮影はうまい。

すばらしい植物写真を何度か見せていただいたことがある。

生憎、Kさんがカメラを構えたとたん、風が弱まった。

ガガイモの実をちょっとゆすった程度では、うまく飛んでくれない。

それならば、とHさんが中のタネをつかみ出して、空中へ放り上げた。

ふわーっと、きらめきが空に広がる。

すかさずKさんがシャッターを切る。

「やらせだねー」顔を見合わせて3人が笑った。

ガガイモはつる草で、草やぶを覆うように生える。

稲城では多摩川が量的にも多いが、明るいところが好きなので、林の中では見られない。

林縁でも、半日陰のような場所には出ないようだ。

このスケッチは、南山の半ば放置しているような畑で描いた。

フデリンドウの項で紹介した、南山グランド脇の道を登りきったあたりである。

ガガイモの若芽は食用になると「山菜全科（家の光協会）」に書いてあって、信州にいたころ何度か食べたことがある。

ところが、別の本では毒草となっていた。

どちらが正しいのかわからないが、私はまだ生きている(^_^)

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

〔観察会の印象と記録〕 11月20日 奥多摩溪谷

11/20（日）奥多摩観察会参加者の皆様、お疲れさまでした。

私が印象に残ったものを3つ挙げます。

その1. 蜂の巣A

道端に落ちていた、あの細長い蜂の巣（なかなかユニークな形でしたが^^）について、私は「トウヨウホソアシナガバチ」の巣であると説明しましたが、既にこの名前は旧名だそうです。今は「ヒメホソアシナガバチ」の名前に統一されつつあるようなので、フィールド・ノートなどに記録されている方は、ご承知おき下さい。

<http://www.museum.comet.go.jp/tomo/news/tomonewsNo12.pdf>

蜂の巣B

私は、気がつかなかったんですけど、ぽんこさんがデジカメで撮影されて、後から見せてくれた、木の枝に作られた泥の(?)の巣の正体ですが・・。その場でも、お答えしたのですが、おそらくドロバチの一種の「スズバチ」の巣で良いと思います。

<http://www8.ocn.ne.jp/~hirochu/kongetu/5gatu/suzubachi.jpg>

2. ヤマカガシ（蛇）

さささんが見つけた、あの美しい！蛇。思わず手を伸ばして捕まえてしまいました。皆さんに間近で見てももらった後、もちろんリリース。ゴメンネ、蛇君。脅かしてしまって。お腹のところが一部膨らんでいたのは、餌を飲み込んだ後だったからでしょう。（そのため？動作も緩慢でした。（めりべに掴まるくらいですから・・・^^）どちらかと言えば大人しい蛇ですが、毒蛇ですので、触ったり

する際にはご注意を・・・。

<http://homepage2.nifty.com/kohgi/yamakagashi1.html>

(蛇の嫌いな人は、クリックしないで下さい。)

3. イワウメツルの棘(とげ)

おっと、稲城「野草」散策の会でしたね。植物関係も一つぐらい入れないと・・・。
ニシキギ科の「ツルウメモドキ」に似ていて、枝(葉柄の付け根付近)に鋭い棘のある蔓植物がありましたよね。

その場でも、候補に挙がっていましたが、「ツルウメ・・・」の親戚「イワウメツル」に違いないようです。この棘は、托葉が変化したものだそうです。

<http://www1-1.kcn.ne.jp/~sueminam/html/F00784.htm>

皆様の印象に残ったものも、お聞かせ下さい。(^.^)(めりべ)

思ったほど寒くなく、暖かく感じ観察会にはとても良い天気でした。早く歩き過ぎて大分聞き逃していることが多いと思います。観察記録です。

<http://photos.yahoo.co.jp/bc/sibakubo23/1st?.dir=&.view=t>

(田沢 信夫)

【 観察会の記録 】

カヤ、バッコヤナギ、クマシデ、ハシバミsp、シラカシ、ケヤキ、ヒメコウゾ、クワクサ、イタビカズラ、ヤマグワ、カラムシ、コアカリ、ヤマミズ、アオミズ、ミズヒキ、シンミズヒキ、イヌタデ、ハナタデ、イタドリ、ヨウシュヤマゴボウ、ダンコウバイ、シロダモ、アブラチャン、フサザクラ、サラシナショウマ、ボタンツル、コボタンツル、クサボタン、センニンソウ、アケビ、アオツツラフジ、オオツツラフジ、フタリスズカ、サルナシ、ミヤママタタビ、マタタビ、ヤブツバキ、サザンカ、チャノキ、クサノオウ、ムラサキケマン、タネツケバナ、ジャニンジン、ツルマンネングサ、ヒメウツギ、マルバウツギ、コアジサイ、タマアジサイ、ヤマアジサイ、ノリウツギ、ガクウツギ、イワガラミ、キンミズヒキ、オオダイコンソウ、ダイコンソウ、ヤマブキ、ヒメリンゴ、イヌザクラ、ジュウガツザクラ、ピラカンサ、クマイチゴ、ミヤマフユイチゴ、クサイチゴ、ニガイチゴ、モミジイチゴ、コジキイチゴ、ユキヤナギ、コゴメウツギ、ネムノキ、サイカチ、コマツナギ、キハギ、クズ、トキリマメ、ニセアカシア、ゲンノショウコ、コクサギ、ミヤマシキミ、カラスザンショウ、サンショウ、イヌザンショウ、シンジュ、ヌルデ、チドリノキ、イタヤカエデ、イロハモミジ、オオモミジ、ヤマモミジ、アワブキ、ウメモドキ、イワウメツル、ツルウメモドキ、ニシキギ、ミツバウツギ、ケンボナシ、クロウメモドキ、ノブドウ、ナツツタ、カラスノゴマ、ムクゲ、グミsp、エイザンスミレ、タチツボスミ

し、アマチャヅル、ザクロ、ミズタマソウ、ウリノキ、ミズキ、クマノミズキ、ウド、ヤ
 ツデ、キツタ、シラネセンキュウ、ヒメチドメ、ヤマゼリ、ウマノミツバ、ドウダンツツ
 ジ、ヤブコウジ、オオバアサガラ、レンギョウ、アオダモ、ヤマトアオダモ、ヒイラギ、
 テイカカズラ、ツルニチニチソウ、ハシカグサ、ヘクソカズラ、アカネ、コムラサキ、ム
 ラサキシキブ、クサギ、キランソウ、ナギナタコウジュ、カキドオシ、セキヤノアキチヨ
 ウジ、ヤマハッカ、キバナアキギリ、タイムsp、ヒヨドリジョウゴ、マルバノホロシ、
 クワガタソウ、オオイヌノフグリ、イワタバコ、ハエドクソウ、ニワトコ、ノブキ、シロ
 ヨメナ、ノコンギク、コセンダングサ、ヤブタバコ、タイアザミ、ノハラアザミ、ベニバ
 ナボロギク、ハキダメギク、ナガバノコウヤボウキ、アキノキリンソウ、オニノゲシ、ヤ
 クシソウ、チゴユリ、イワギボウシ、ヤマユリ、ヤブラン、サルトリイバラ、シオデ、ヤ
 マガシュウ、ヤマジノホトトギス、ヤマノイモ、シャガ、ヤブミョウガ、ノガリヤス、ア
 プラススキ、チカラシバ、ウラハグサ、ヒトツバテンナンショウ、ナキリスゲ、カンスゲ、
 イワヒメワラビ、クジャクシダ、イワガネゼンマイ、タチシノブ、オオバノイノモトソウ、
 トラノオシダ、トキワトラノオ、クモノスシダ、コバノヒノキシダ、イワトラノオ、ナン
 ゴクナライシダ、ヤマヤブソテツ、ヤマイタチシダ、ベニシダ、クマワラビ、オクマワラ
 ビ、ツルデンダ、イノデ、ジュウモンジシダ、ミゾシダ、ゲジゲジシダ、ハリガネワラビ、
 ヤワラシダ、ミドリヒメワラビ、イヌワラビ、ヤマイヌワラビ、ヘビノネゴザ、キヨタキ
 シダ、フクロシダ、マメツタ、ノキシノブ

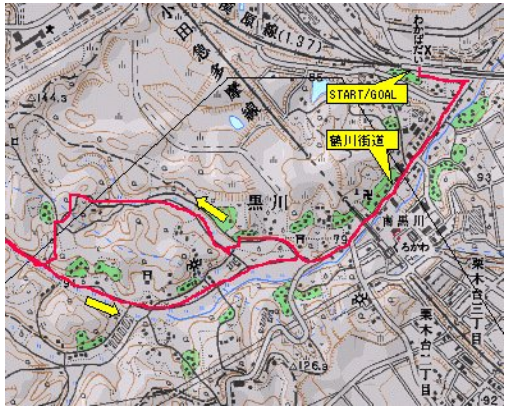
〔お願い・稲城市の植物の確認〕

稲城市の植物誌に追加する植物をチェックしています。稲城市の中で下記の植物
 を観察したことがあれば、どこで観察されたか教えて下さい。

皆様からの情報をお待ちしています。(FAM)

| 和名 | 場所 | 和名 | 場所 | 和名 | 場所 |
|------------|----|------------|----|-------------|----|
| ナガバノウナギツカミ | | ナツウダイ | | クマバサ | |
| ホソバノウナギツカミ | | キダチコミカンソウ | | ハダカホオズキ | |
| ハイミチヤナギ | | ウサギアオイ | | ソバナ | |
| ツルムラサキ | | ヒメミソハギ | | アレチノギク | |
| ランヨウアオイ | | アシタバ | | キンケイギク | |
| メノマンネングサ | | シシウド | | タイワンホトトギス | |
| オノマンネングサ | | オオバノヨツバムグラ | | ノハラスズメノテッポウ | |
| ギンバイソウ | | クラムムグラ | | オオスズメガヤ | |
| タチカタバミ | | ヤナギハナガサ | | ウシノケグサ | |
| ヒメフウロ | | ダキバアレチハナガサ | | アメリカスズメノヒエ | |
| ノウルシ | | アレチハナガサ | | マコモ | |
| ハイニシキソウ | | ヒイラギソウ | | ナガエミクリ | |

〔行事予定〕 2006/1/21 (土) 黒川・七草摘み

| 項目 | 説明 | 地図 |
|---------------|--|--|
| 集合 | am10時、京王相模原線 若葉台駅 ※会旗目標 |  |
| 交通 | 京王線調布駅から相模原線 橋本行快速または各停で5 駅目 若葉台駅には急行は 停まりませんのでご注意く ださい | |
| 行く先 (解散場所) | 黒川の谷戸で七草摘みをし ます。若葉台駅にてpm3 時頃解散予定 | |
| 見所 その他 | 七草粥用のセリ、ナズナ、 オギョウ (ハハコグサ)、ハ コベラ (ハコベ)、ホトケノ ザ (コオニタビラコ) など を摘みます。摘んだ七草は 翌日の七草粥用です。個人 的に持ち帰ったりしないで ください | |

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円。

〔行事予定〕 2006/1/22 (日) 恒例・七草粥

| 項目 | 説明 |
|---------------|---|
| 集合 | am10時、京王相模原線稲城駅 ※会旗目標 |
| 交通 | 京王線調布駅から相模原線橋本行快速または各停で4駅目。 稲城駅には急行は停まりませんのでご注意ください |
| 行く先 (解散場所) | 稲城市城山文化センター (向陽台) での恒例・七草粥です。 ※場所はまだ未確定です。現地で解散。最寄駅は稲城駅です |
| 見所 その他 | 当会の新年会を兼ねて七草粥を作り、皆で頂きます 2006年度の「稲城野草散策の会」の行事予定を決めます つまみ、酔い子の飲み物などは幹事が用意します。差し入れ大歓迎! |

※雨天決行 参加申込み不要、会費当日500円